

・ご希望の巻を選んで受講できます。 ・新規の方もご受講いただけますが、「一の巻」からの受講をお勧めいたします。

初伝四の巻 相理の編

今回新たに撮影・制作した最新作映像です。
合計約1時間53分

前編「対人術技と型の実演解説」：高岡が弟子を相手とし、二人組で実際に対人術技・型を実演、解説します。
後編「対人術技と型の一人稽古法」：どのような点に注意して一人稽古で上達すればよいか、高岡が詳しく指導します。

・本編課目：(約1時間45分)

初めに 四の巻の構成と取り組み方

「初伝四の巻 相理の編」の構成と、取り組み方についての解説

前編 対人術技と型の実演解説

対人術技：一刀剣線合わせ／二刀平行移動

初伝の型：中段構第一法／上段構第一法／左脇構第一法／右脇構第一法
(中段・上段・右脇構については中伝の型の実演解説もあり)

後編 対人術技と型の一人稽古法

対人術技の一人稽古法：剣尖・剣線(先)・剣専論理の解説／延長移動／二刀剣線合わせ
初伝型の一人稽古法：中段構第一法／上段構第一法／左脇構第一法／右脇構第一法

終りに 武蔵の剣の指導理念

・特典映像： 内又と外又の実演解説 内又(インサイドジンプレイド)、外又(アウトサイドジンプレイド)解説(約8分)

初伝三の巻 体理の編

名作(2022年5月公開)

合計約1時間50分

武蔵が五輪書に書き遺した「足づかひ」を完全解明!「体の理」を追究する初伝三の巻

・本編課目：(約1時間42分)

実演付き解説講義

武蔵が五輪書に書いた「足づかひ」とは／交互足／踵推進による突進力／脱力と重みの重要性

陰陽の足・踵推進の基礎
陰陽の深奥「陰陰の足」とは

ゆるみと重み／陰陽の理&陰陽を超える「陰陰の理」実演解説／立軸剣手剣／
一面手法／小刀一刀を持つての踵推進／日常生活での踵推進稽古法

基盤トレーニング

ウナ踵乗芯法／把由足転子クル／立軸剣手剣／ニウナ二転子応用の腰クネ

二刀を持って

回軸双振(ゆるゆるトロトロの液体化)／側軸双斬／踵推進・陰陽の足づかひ

上段の型 初伝第一法

二刀上段構の正確な指導／上段構での踵推進／左小刀での受け／右大刀での斬り／斜面を下る

左脇構

右脇構

・特典映像： 踵推進に役立つゆる体操 長座腕支え／足首クロス／すねスパー／踵クル／足ヤダ／外くるブシ (約8分)

初伝二の巻 刀術編

名作(2022年1月公開)

合計約1時間50分

水のようにゆるんだ身体と身体意識をベースに、刀と身体を脳活動を使ってどのように関係づけていくか、を課題として指導します。

・本編課目：(約1時間30分)

基盤トレーニング

一面手法 上下法／環境センター法／立軸剣手剣(りゅうじくのけんしゅけん)

把 捉 法

一面手法から驚捉法、斜捉法への展開

一 刀 構

基準構／中段構／袈裟構(平袈裟)／ニウナ二転子

一 刀 操 法

手～肘～肩の液体化／割体／肘抜き擦法／一天芯納／浮身／室内稽古のための小刀稽古／斜面打ち

二 刀 構

二刀での転子揺解法(柄元での転子サモン法)／側軸系の立軸剣手剣／基準構／二刀中段構の正確な指導

二 刀 操 法

回軸双振／側軸双斬／二刀で受ける／一刀で受ける／戻し方

・特典映像：『太刀の道 特別稽古』 上下前後法／左右水平法 (約20分)

初伝一の巻 術理編

名作(2021年10月公開)

合計約2時間20分

武蔵の剣全体を通底する原理「水を本として、心を水となるなり」を根本に据え、解説講義と剣技&ゆる体操実技指導を行います。初めての方、武術が全く未経験の方にも充分に分かり易く、ベテラン会員にとっても更に理解と取り組みを深められる、圧倒的に豊饒で高度な内容です。

・本編課目：(約1時間50分)

徒 手

地芯に乗る／ウナと股関節の中心／各種ゆる体操／一面手法／環境センター

木刀を持って

自然平行立ち／身体各部の液体化／液圧による握り／回軸双振／立軸剣手剣

・特典映像：回軸双振による液体化の徹底鍛錬／側軸双斬 (約30分)

***お申込方法やご受講に必要なものについては、別紙要項をご参照ください。**